

桜井市三谷『山野草の里』は、環境省が選定した生物多様性保全上の重要里地里山です。

里だより

2024.春
NPO法人山野草の里づくりの会

里だよりは年4回に変更しました。2024年春号を発行します。

昨年の稲刈り時にレンゲソウの種をまきました。田植えの頃に咲きますが、耕うん作業や田んぼに水を入れると、レンゲソウの花を見られるのは短い期間です。田植えの季節の里山、是非お越しください。



里山保全ボランティア養成講座(5/11開講)申込受付中！！

・メール又はFAXでお申し込みください。

ホタルの田んぼで田植えをしよう！5月25日(土) 10時～14時

- ・小雨決行 参加費無料
- ・送迎バス(先着 20 人4歳以上):9時15分 桜井駅北口集合
- ・自家用車:10時現地集合。駐車あり無料。
- ・持ち物:飲料、お弁当、タオル、帽子、長靴、サンダル、汚れても良い服装
- ・内容 10:00 集合、ラジオ体操、オリエンテーリング
10:15 田植え体験
12:00 昼食
13:00 ビオトープ池に移動・昆虫観察
14:00頃 終了予定

・メール又はFAXでお申し込みください。



1～3月の活動

1月は路面凍結の恐れ等で活動を2回中止しましたが、作業はほぼ計画通り進めることができました。冬の間は、毎回1時間は農地に隣接したクロガリの整備です。そして大和信用金庫の寄附金を活用した「大和川水系の水環境改善活動」としての事業里山林の間伐作業に取り組みました。伐採し小切りしたクヌギ・コナラを活用しての椎茸菌打ちも実施しました。伐採した桜の木にはナメコの菌打ちも実施しました。来年の秋以降に椎茸やナメコのできるのを待ちます。またお米作りの準備、水漏れのある田の古くなった畔波を撤去し新しい波板を設置しました。



1/13 ビオトープの山側



1/31 里山林の整備



2/14 田んぼ畦波設置

里の訪問者 アケビコノハ (2024年2月28日撮影)

2/28 来訪者の靴に止まってじっとしているのは、アケビコノハでした。落ち葉の葉脈のような、前翅(ゼンシ:前のハネ)の表面を出して胴体を閉じ込めるように静止しています。少しさわったぐらいで身動きしません。翅(ハネ)を広げると9cmくらいになる大型の蛾(ガ)です。



里の花だより ~ 春

2月の寒い時期にとっても暖かい日があり、今年の春は早々とやってくるような気配でしたが、彼岸の中日に雪(写真右)が降るといふ寒い日がつづきました。3月末、ようやくダンコウバイが咲き始め春の到来を告げているようですが、春の草花はまだまだのようです。

福岡



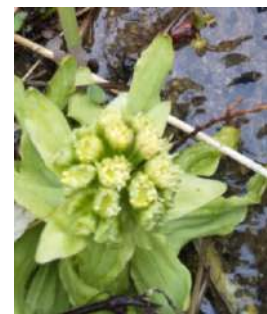
マンサク(マンサク科)



アセビ(ツツジ科)



マンリョウ(サクラソウ科)



フキノトウ(キク科)



アオキ(アオキ科)



ダンコウバイ(クスノキ科)



スズシロソウ(アブラナ科)



ウメ(バラ科)

「山野草の里づくりの会」4月以降の活動スケジュール

活動日 毎週水曜日、土曜日 活動時間 9:30~15:30

4月 6日(土) 古代米粉まき

5月25日(土) 里山で田植えをしよう!

6月29日(土) ホタルの夕べ

山野草の里
Facebook



里山保全ボランティア養成講座申込み、活動参加、ビオトープへの入会のお問い合わせは

NPO法人山野草の里づくりの会

633-0102 桜井市三谷528番地

連絡先: TEL090-9991-3549 (村上)

<http://www.sanyasou.org/>

令和4年度環境大臣表彰受賞 地域環境保全功労者

E-mail: murakamy@maia.eonet.ne.jp

里だより編集: 事務局広報班